平成 26 年度 春期 システム監査技術者試験 採点講評

午後Ⅱ試験

問 1 (パブリッククラウドサービスを利用する情報システムの導入に関する監査について) は、一般的なデータセンタの外部委託のリスクと、その監査手続を論述している受験者が多かった。設問イでは、クラウド環境特有のリスク及びパブリッククラウドサービスによく見られる特徴を踏まえたリスクの論述を求めているが、問題文に記述されている例だけを挙げている答案が目立った。また、設問ウでは、設問イで挙げたリスク対策について確認する監査手続の論述を求めているが、データセンタに対する往査など、パブリッククラウドサービスにおいては、一般的に実施が困難な監査手続を論述している受験者が散見された。

問 2 (情報システムの可用性確保及び障害対応に関する監査について) は、多くの情報システムに該当する 基本的なテーマである。設問アでは、障害発生時の業務への影響について、具体性のある論述をしている解答 は少なかった。設問イでは、ほとんどの受験者が可用性確保と障害対応のコントロールについて何らかの論述 をしていた。しかし、早期発見のコントロールについて論述できている受験者は少なく、問題文をよく読まな いまま解答している受験者が多かったように思われる。設問ウでは、どのような監査証拠を入手し、具体的に 何を確認するのかまで論述できている受験者は少なかった。情報システムに関わるリスクとコントロール、監 査手続の関係をしっかりと理解してほしい。